

# 令和4年度事業報告

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

## I 公益目的事業

### 1 消費生活改善合理化を図るための教育活動事業（公1）

(1) 会報の発行

「消費生活ひろしま」No.96の発行（12月発行、A4版8頁、1,000部）

(2) 事業報告書の発行

令和3年度報告（第51回）の発行（6月発行、A4版12頁、400部）

(3) 広島市消費者月間事業（主催：広島市消費者月間事業実行委員会）への参画

令和4年6月28日（火）の「広島東洋カープ県・市合同応援デー」に合わせ、マツダスタジアムで会員3名が市職員とともに消費者被害防止・相談等を啓発するカープ応援うちわを配付。

また、市が球場内大型ビジョンで消費者被害防止PR動画を放映

(4) 三者懇談会（広島市消費者月間協賛事業）の開催

三者懇談会としては実施なし。後記2(1)のコンファレンスにその形式を取り入れて実施

(5) 講演会（通常総会記念講演会）の開催

- ・日 時 令和4年5月30日（月）14：15～15：30
- ・場 所 広島商工会議所2階202号室
- ・テーマ 「新型コロナウイルス感染症の収束に向けて」
- ・講 師 広島大学大学院 医系科学研究科ウイルス学教授 坂口 剛正 氏
- ・参加者 39名（正会員29名、賛助会員10名）

### 2 消費経済及び消費者の生活状況の調査研究・監視など調査研究活動事業（公2）

(1) 消費生活問題広島コンファレンスの開催

- ・名 称 令和4年度広島消費問題研究会シンポジウム
- ・日 時 令和4年6月26日（日）13：30～15：45
- ・場 所 サテライトキャンパスひろしま（広島県民文化センター5階）
- ・テーマ 「考えよう！大人になるとできること、気を付けること ～18才から大人に～」
- ・共 催 広島県消費者団体連絡協議会、（公社）広島消費者協会
- ・後 援 広島県、広島市
- ・来 賓 広島市消費生活センター所長 藤本 忠承 氏
- ・内 容 基調講演 13：40～  
演 題 「新成年のための消費者教育」  
講 師 広島修道大学商学部 教授 柏木 信一 氏  
シンポジウム 14：25～  
コーディネーター 柏木 信一 氏  
パネリスト 行 政 広島市消費生活センター主幹 江藤 浩光 氏  
事業者 日本貸金業協会審議役 遠藤 清一 氏  
消費者 大学生1名（広島県立叡啓大学1年）  
高校生1名（広島県立広島高等学校2年）

- ・方 法 会場及びオンライン参加（Zoom）によるハイブリット形式
- ・参加者 53名（会場参加37名、オンライン参加16名）

(2) 消費者問題研究活動

国民生活センター主催の全国消費者フォーラムにおける当協会会長の報告発表

- ・日 時 令和5年2月21日（火）13：50～（約20分間）
- ・テーマ 「消費者教育と消費者団体の発展的活動のあり方について～シンポジウム開催をとおしてわかったこと」（広島修道大学商学部 柏木 信一教授との共同報告）
- ・方 法 Zoom ミーティングを使ったりリアルタイム配信
- ・参加者 約600名

(3) 消費者問題に関する調査の実施

ア 食品表示ウォッチャーによる表示点検の実施（広島県からの協力依頼）

広島県消費者団体連絡協議会の構成団体として、12月に会員が市内スーパー等48店舗に置いて「いか天」の表示点検を108件実施（広島県全体715件）

イ 家電製品正しい表示店頭キャンペーンへの参加（主催：（公社）全国家庭電気製品公正取引協議会）

- ・日 時 令和4年11月17日（木）9：30～14：00
- ・場 所 （事前説明）広島市中区民文化センター  
（表示点検）エディオンアルパーク南店及びヤマダ電機 Tecc LIFE SELECT 広島アルパーク店

- ・参加者 会員2名

ウ 包装食パン表示検査会への参加（主催：日本パン公正取引協議会）

- ・日 時 令和5年3月10日（金）12：15～16：00
- ・場 所 広島ガーデンパレス2階 錦
- ・参加者 会員6名

### 3 地区の実情に応じた消費生活に関する地区活動事業（公3）

◎ 地区活動事業一覧表

行政 区 区	地 区	会 員 数 (人)	開 リ ー ダ ー 会 の 催	(回 ・ 部 数) 地 区 情 報 紙	懇 談 会	地 月 区 間 懇 談 会 業	勉 強 会 他	施 設 見 学	料 理 講 習 会	参 加 地 域 の 催 し へ の 等	その他（備考）
中	千田	42	12								
東	戸坂	9	12					1			施設見学：地区会員7名が3月に中工場及び西部リサイクルプラザを見学
西	観音	31	12				1				勉強会：11月にものづくり教室を開催、地区会員11名が参加
安佐南	西原	2	10								
安芸	安芸	9	12								
その他 (地区に属しない)		27									
計		120	58				1	1			

#### 4 一般消費者の利益保護、増進を目的とした啓発活動事業（公4）

##### (1) 消費者大学講座の開催（広島市受託事業）

- ・ 目 的 消費生活問題に対する学習意欲の高い市民等を対象とし、「消費者力を獲得する」をテーマに、消費者活動を担う人材づくりを目的として開催
- ・ 実施期間 令和4年10月30日(日)～12月18日 [全8回] 毎回 13:30-15:30 (2H)
- ・ 場 所 広島市消費生活センター研修室（アクア広島センター街9階）
- ・ 受講者 一般市民延べ84名
- ・ 内容等

回	日 時	内 容	講 師
1	10/30(日)	オリエンテーション 消費者の役割(消費者問題、消費者行政など)	(公社) 広島消費者協会理事 広島市消費生活センター 所長 藤本 忠承 氏 消費生活相談員 河中 由紀 氏
2	11/ 6(日)	契約(契約の基本、関連法、クーリング・オフ、インターネット取引、電子契約、トラブルの多い商法など)	鯉城総合法律事務所 弁護士 原田 武彦 氏
3	11/13(日)	インターネット(パソコン・スマートフォン)のセキュリティ対策など)	独立行政法人情報処理推進機構セキュリティセンター(IPA/ISEC)企画部 セキュリティ支援グループ主幹 石田 淳一 氏
4	11/20(日)	生活設計(金融商品、保険、決済方法、税金、多重債務、相続・遺言など)	広島県金融広報委員会 金融広報アドバイザー(ファイナンシャルプランナー) 倉橋 孝博 氏
5	11/27(日)	衣生活(繊維と布の種類、衣服の管理、クリーニング、表示、安全性など)	広島女学院大学人間生活学部生活デザイン学科 准教授 檜崎 久美子 氏
6	12/ 4(日)	食生活(健康と栄養、食品安全、食品表示など)	広島市健康福祉局健康推進課 専門員(管理栄養士) 高村 恵 氏 広島市健康福祉局食品保健課 課長補佐 藤本 美香 氏
7	12/11(日)	くらしの安全(製品安全4法、リコール、製品事故など)	中国経済産業局産業部消費経済課製品安全室 製品安全専門職 高橋 洋佑 氏 独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE) 中国支所長 東瀬 貴志 氏
8	12/18(日)	環境(地球環境、環境政策、エネルギー、循環型社会、環境と暮らしなど) 懇談会(当協会の活動紹介など)、 修了式	広島県環境県民局環境政策課 主査 沖本 真朗 氏 (公社) 広島消費者協会理事

##### (2) 消費生活出前講座の開催（広島市受託事業）

地域団体等の申出により、消費生活相談員等の資格を有する登録講師を派遣し、講習を実施

- ・ 目 的 「自立した消費者」の育成、消費者被害の未然防止・拡大防止等
- ・ 対象者 広島市内在住等の概ね15名以上
- ・ 時 間 1～2時間程度(土・日・祝日可)
- ・ 実 績 開催回数79回 延べ受講者数2,968人

(3) 「消費者のつどい2022」(主催：広島県消費者団体連絡協議会)への参画

- ・日時 令和4年11月7日(月) 13:30~16:00
- ・場所 サテライトキャンパスひろしま(広島県民文化センター5階)
- ・主催 広島県、広島県消費者団体連絡協議会
- ・対象 消費者団体会員及び一般消費者
- ・内容 第一部 消費者団体活動報告  
報告団体 (公社)広島消費者協会、呉市消費者協議会  
第二部 講演会  
演題 「だまされない消費者になるための心理学」  
講師 中央大学文学部教授 有賀 敦紀 氏
- ・参加者 100名(会場参加37名、オンライン参加63名)  
うち、当協会：理事、幹事等9名(会場参加8名、オンライン参加1名)

## II 会員の資質向上のための事業(他1)

### 1 他団体等との懇談会等の実施

日程	内 容	参加者
令和4年9月14日(水)	生命保険協会との意見交換会 (主催) (一社)生命保険協会広島県協会 (内容) 生命保険業界の概要・取組の説明及び各委員からの事前質問に対する回答 (場所) 日本生命保険(相)広島支社 5階会議室	生命保険協会広島県協会等 10名、生命保険会社5名、 消費者団体9名 (うち、当協会：理事1名)
令和4年11月30日(水)	公正取引委員会との懇談会及び講演会 ア 懇談会 (主催) 公正取引委員会中国支所 (場所) 広島市文化交流会館4階 すみれ (内容) 公正取引委員会委員と広島地区有識者との意見交換 イ 講演会 (講演者) 公正取引委員会委員 三村 晶子 氏 (テーマ) 「公正取引委員会の役割と社会経済の変化に対応した競争政策」 (場所) 広島市文化交流会館2階 ルミエール	公取委：委員1名 事務局2名 広島地区有識者：5名 (うち、当協会：会長1名)  一般約40名 (うち、当協会：理事2名 賛助会員2名)
令和4年12月12日(月)	中国電力(株)による電気料金見直し等の説明会 (共催) 中国電力(株)、(公社)広島消費者協会 (内容) 一般家庭が対象となる低圧部門の電気料金の見直しと経営効率化等の取組についての説明及び質疑・意見交換 (場所) 広島市消費生活センター研修室	中国電力(株)：地域共創本部 等職員3名 当協会：理事・幹事等11名

※ 前頁（他団体等との懇談会等の実施）の続き

日 程	内 容	参 加 者
令和5年1月28日(土)	第9回農を取りまく情報交流の広場 (主催) 農林水産省中国四国農政局広島県拠点 (場所) サテライトキャンパスひろしま (テーマ) 「27年先(2050年)の食と農を 考える～持続可能な食料システムの構築に 向けて～」 (内容) 基調講演「みどりの食料戦略システムにつ いて」(農水省)、パネリスト所属団体の活動報 告、参加者との意見交換、自由交流等	コーディネーター 1名 パネリスト 4名 (うち、当協会:理事1名) 参加者約40名 農水省職員、生産者、販売者等 (うち、当協会:理事、会員数名 が会場又はオンライン参加)
令和5年2月20日(月)	広島ガス(株)との定例懇談会 (共催) 広島ガス株式会社、(公社) 広島消費者協会 (場所) 広島ガスショールーム ガストピアセンター (内容) 広島ガスグループの概要、原料調達のサ プライチェーンの説明、サイエンスショー並 びに質疑応答及び意見交換	広島ガス(株)広報室: 3名 サイエンスショースタッフ: 3名(委託) 当協会: 理事・会員23名
令和5年3月13日(月)	J A 広島市による小豆のプロモーション (共催) J A 広島市、(公社) 広島消費者協会 (場所) 広島市消費生活センター研修室 (内容) 広島市を含む広島県を小豆の産地とし て復活させる活動、広島産小豆のブランド 化等について説明を受け、今後の協働活動 の可能性を検討	J A 広島市: 職員3名 当協会: 理事・幹事等10名

## 2 産地視察交流の実施

月 日	内 容	参 加 者
令和4年11月4日(金)	産地視察交流会 (目的) 伝統産業の伝承の取組や名産品の生産・販 売等の学習、生産者等との交流 (場所) たたら製鉄、舞茸奥出雲生産工場(島根県 奥出雲町) (内容) 「たたら製鉄」により刀剣製作の材料とな る「玉鋼」を生産する「鉄師 櫻井家」の見学、 「奥出雲たたらと刀剣館」で「玉鋼」の生産 工程を見学・学習、「舞茸奥出雲生産工場」の 見学と収穫体験	理事・会員29名

# 令和3年度事業報告

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

## I 公益目的事業

### 1 消費生活改善合理化を図るための教育活動事業（公1）

(1) 会報の発行

「消費生活ひろしま」No.95の発行（12月15日発行、計1,200部）

(2) 事業報告書の発行

令和2年度報告（第50回）の発行（6月発行、400部）

(3) 広島市消費者月間事業（主催：広島市消費者月間事業実行委員会）の取組

7月12日（月）の「広島東洋カープ県・市合同応援デー」に合わせ、マツダスタジアムにおいて、消費者被害防止・相談等を啓発するカープ応援うちわの配付（新型コロナウイルス感染拡大防止のため球団スタッフから配付）や球場内大型ビジョンで消費者被害防止PR動画の放映を行った。

(4) 三者懇談会（広島市消費者月間協賛事業）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

(5) 講演会（記念講演会）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

(6) 研修会等

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

### 2 消費経済及び消費者の生活状況の調査研究・監視など調査研究活動事業（公2）

(1) 消費生活問題広島コンファレンス

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

(2) 消費者問題研究活動

ア 令和3年度は地区を越えた有志グループが調査研究を実施し報告書を作成

イ テーマ リユース研究

ウ 時期 8月、10月、12月及び3月

エ 内容 端切れ、たまごの殻等の不用品を材料に用いて、ぬいぐるみの置物、ポプリ等を製作

(3) 消費者問題に関する調査の実施

ア 「第50回消費生活意識調査」

今後の調査の在り方を検討しつつ、従前の規模・やり方での調査活動は一旦中止

イ 食品表示ウォッチャーによる表示点検の実施（広島県からの協力依頼）

広島県から依頼を受けた広島県消費者団体連絡協議会の構成団体として協力し、12月にふくじん漬の表示点検を105件実施（広島県内で658件）

### 3 地区の実情に応じた消費生活に関する地区活動事業（公3）

◎ 地区活動事業一覧表

(単位：回)

区名	地区名	会員 (人数)	開 リ ー ダ ー 会 の 催	地 区 情 報 紙 (回・部数)	懇 談 会	地 区 月 間 懇 談 会 事 業	勉 強 会 他	施 設 見 学	料 理 講 習 会	参 加 地 域 の 催 し へ の 等	そ の 他
中	千 田	36	12								
	十日市	14	12					1			
東	戸 坂	12	11								
西	観 音	33	11								
安 佐	伴 東		2								
	西 原	2									
安 佐 北	可 部	48	12				2	1		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・可部公民館で消費生活出前講座を活用した勉強会等を2回開催</li> <li>・広島市中工場及び広島市江波山気象館を見学</li> <li>・安佐北区コミュニティ協議会環境部会に出席</li> </ul>
安 芸	安 芸	9	12								
そ の 他		20									
計		174	80				2	1		1	

#### 4 一般消費者の利益保護、増進を目的とした啓発活動事業（公4）

##### (1) 消費者大学講座の開催（広島市受託事業）

ア 目的：消費生活問題に対する学習意欲の高い市民等を対象とし、「消費者力を獲得する」をテーマに、消費者活動を担う人材づくりを目的として開催した。

イ 実施期間：令和3年10月31日(日)～12月19日(日) [全8回]

ウ 場所：広島市消費生活センター研修室（アクア広島センター街9階）

エ 主催：広島市消費生活センター（当協会が実施主体）

オ 受講者：一般市民延べ109名

カ 内容等：下表のとおり

回	日時	内容	講師
1	10/31 (日) 13:30～13:40 13:40～15:30	オリエンテーション 消費者の役割（消費者問題、消費者行政など）	広島市消費生活センター 所長 藤本 忠承 氏 消費生活相談員 河内 昌子 氏
2	11/ 7 (日) 13:30～15:30	契約（契約の基本、関連法、クーリング・オフ、トラブルの多い商法など）	鯉城総合法律事務所 弁護士 原田 武彦 氏
3	11/14 (日) 13:30～15:30	インターネット（インターネット取引、電子契約、パソコン・スマートフォンのセキュリティ対策など）	我妻法律事務所 弁護士 清水 正之 氏 独立行政法人情報処理推進機構セキュリティセンター（IPA/ISEC）企画部 セキュリティ支援グループ 主幹 石田 淳一 氏
4	11/21 (日) 13:30～15:30	生活設計（金融商品、保険、決済方法、税金、多重債務、相続・遺言など）	広島県金融広報委員会 金融広報アドバイザー（ファイナンシャルプランナー）倉橋 孝博 氏
5	11/28 (日) 13:30～15:30	衣生活（繊維と布の種類、衣服の管理、クリーニング、表示、安全性など）	広島女学院大学人間生活学部生活デザイン学科 准教授 檜崎 久美子 氏
6	12/ 5 (日) 13:30～15:30	食生活（健康と栄養など）	広島市健康福祉局健康推進課 主任技師（管理栄養士） 高村 恵 氏
7	12/12 (日) 13:30～15:30	くらしの安全（製品安全4法、リコール、製品事故など）	中国経済産業局産業部消費経済課製品安全室 製品安全専門職 室賀 渉 氏 独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE） 中国支所長 東瀬 貴志 氏
8	12/19 (日) 13:30～14:30 14:30～15:10 15:10～15:30	環境（地球環境、環境政策、エネルギー、循環型社会、環境と暮らしなど） 広島消費者協会懇談会（消費者大学講座、活動について） 修了式	広島県環境県民局環境政策課 主査 沖本 真朗 氏 公益社団法人広島消費者協会理事

(2) 「消費者のつどい2021」(主催：広島県消費者団体連絡協議会)への参画

ア 日時：令和3年11月17日(水) 13:30～16:00

イ 場所：サテライトキャンパスひろしま(広島県民文化センター5階)

ウ 内容：《第1部》 消費者団体活動報告

①広島県地域女性団体連絡協議会

②広島県生活協同組合連合会

《第2部》 講演 「これからの時代に役立つライフプランとマネープラン～将来の不安を安心に変えるために」

講師 ファイナンシャルプランナー 三上 貴久美 氏

エ 参加者：会場参加51名とオンライン参加40名(うち、当協会9名)

(3) 消費生活出前講座の開催(広島市受託事業)

・開催回数66回

・受講者数 2,148人

## II 会員の資質向上のための事業(他1)

### 1 他団体等との懇談会等の実施

月 日	内 容	参加団体名等
9月29日(水)	生命保険協会との意見交換会 (主催)一般社団法人生命保険協会広島県協会 (内容)各委員からの事前質問を中心とした意見交換等 (開催方法)書面会議	生命保険協会(広島県協会等3者) 生命保険会社5社 消費者団体8名(うち1名は当協会理事)
11月10日(水)	広島ガス(株)との定例懇談会 (主催)広島ガス株式会社・本協会 (場所)海田バイオマスパワー(株)海田発電所 (内容)海田バイオマスパワー(株)海田発電所の見学及び広島ガス(株)のカーボンニュートラルの取組等について意見交換	広島ガス(株) 4名 海田バイオマスパワー(株)4名 当協会会員 20名

※ 中国電力(株)との定例懇談会及び中国四国農政局と消費者団体等との定例意見交換会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止

### 2 産地視察の実施

月 日	内 容	参加団体名等
11月29日(月)	産地視察交流会 (場所)トレッタみよし(三次市東酒屋町)ほか (内容)ファーマーズマーケットのトレッタみよしの販売コーナー、付属農場等を見学し、生産者等と意見交換。また、隣接の文化芸術・歴史展示施設の奥田元宋・小由女美術館を見学	当協会会員39名

# 令和 2 年度 事業報告

(令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 3 1 日)

## I 公益目的事業

### 1 消費生活改善合理化を図るための教育活動事業（公 1）

(1) 会報の発行

「消費生活ひろしま」No.94 の発行（12 月 1 日発行、計 1, 200 部）

(2) 事業報告書の発行

令和元年度報告（第 49 回）の発行（5 月発行、450 部）

(3) 広島市消費者月間事業（主催：広島市消費者月間事業実行委員会）の取組

9 月 4 日（金）の「広島東洋カープ県・市合同応援デー」に合わせ、マツダスタジアムにおいて、消費者被害防止・相談等を啓発するカープ応援うちの配付（新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から球団スタッフから配付）や球場内大型ビジョンで消費者ホットライン 188PR 動画の放映を行った。

(4) 三者懇談会（広島市消費者月間協賛事業）

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止

(5) 講演会（記念講演会）

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止

(6) 研修会等

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止

### 2 消費経済及び消費者の生活状況の調査研究・監視など調査研究活動事業（公 2）

(1) 消費生活問題広島コンファレンス

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止

(2) 消費者問題研究活動

ア 令和 2 年度は地区有志グループが調査研究を実施し報告書を作成した。

イ テーマ リユース研究

ウ 時期 6 月、8 月、10 月、12 月及び 2 月

エ 内容 端切れ等を材料に用いて小物入れ、タペストリー等を製作

(3) 消費者問題に関する調査の実施

ア 「第 50 回消費生活意識調査」

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から一端中止し、次年度において今後の調査の在り方を検討することとした。

イ 食品表示ウォッチャーによる表示点検の実施（広島県からの協力依頼）

広島県から依頼を受けた広島県消費者団体連絡協議会の構成団体として協力し、12 月に板こんにゃくの表示点検を 108 件実施した（広島県内 1, 000 件）。

### 3 地区の実情に応じた消費生活に関する地区活動事業（公3）

#### (1) 地区活動

区名	地区名	会員数 (人)	開 催	リ ー ダ ー 会 の	地 区 情 報 紙  (回・部 数)	懇 談 会	地 月 間 懇 談 会	勉 強 会 他	施 設 見 学	料 理 講 習 会	参 加 地 域 の 催 し へ の 等	そ の 他
中	千 田	36		11								
	十日市	11		9								
東	戸 坂	12		11								
南	宇 品	19		11								
西	観 音	33		11								
安 佐 南	伴 東	14		9								
安 佐 北	可 部	51		10				7	1		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・可部公民館で熱中症予防と新型コロナウイルス感染防止のテーマを皮切りにテーマを定め勉強会を7回開催</li> <li>・榎仿古堂（熊野筆づくり）及び海上保安資料館（呉市）を見学</li> <li>・安佐北区コミ協環境部会に出席</li> </ul>
安 芸	安 芸	11		8								
そ の 他		14										
計		201		80				7	1		1	

#### 4 一般消費者の利益保護、増進を目的とした啓発活動事業（公4）

- (1) 消費者大学講座（広島市受託事業）  
新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止
- (2) 「消費者のつどい2020」（広島県消費者団体連絡協議会主催）  
新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止
- (3) 消費生活出前講座の開催（広島市受託事業）
  - ・開催回数 67回
  - ・受講者数 2,076人

## II 会員の資質向上のための事業（他1）

### 1 他団体等との懇談会等の実施

月 日	内 容	参加団体名等
9月25日（金）	生命保険協会との意見交換会 （主催）一般社団法人生命保険協会広島県協会 （場所）第一生命広島総合支社（南区的場1丁目） （内容）各委員からの事前質問を中心とした全体意見交換会	生命保険協会関係者11名 各生保の相談窓口責任者5名 消費者団体10名（うち1名は当協会サブ幹事）
12月3日（木）	広島ガス㈱との定例懇談会 （主催）広島ガス株式会社 （場所）広島商工会議所 （内容）広島ガスグループの活動に関する情報提供及び意見交換	広島ガス㈱ 6名 海田バイオマスパワー㈱2名 当協会会員 29名 広島工大学部生・院生各1名 （オブザーバー）
3月9日（火）	中国四国農政局と消費者団体等との意見交換会 （主催）中国四国農政局 （場所）中区上八丁堀 広島合同庁舎2号館 （内容）消費者や企業等による農林水産業の支援の取組等についての情報提供及び意見交換	中国四国農政局6名 消費者団体等7名 （内、当協会から1名参加）

### 2 産地視察の実施

月 日	内 容	参加団体名等
10月21日（水）	産地視察交流会 （場所）亀齢酒造株式会社（東広島市西条本町） 小石川観光りんご園（東広島市豊栄町） （内容）酒造り及びりんご栽培の現場を視察し、生産者と意見交換	当協会会員38名

# 平成31年度事業報告書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

## I 公益目的事業

### 1 消費生活改善合理化を図るための教育活動事業（公1）

#### (1) 会報の発行

「消費生活ひろしま」の発行（8/1と12/1、年2回発行、計2、400部）

#### (2) 事業報告書の発行

平成30年度報告 450部発行

#### (3) 広島市消費者月間事業への参画

9月12日（木）の「広島東洋カープ県・市合同応援デー」に合わせ、マツダスタジアムにおいて、消費者意識の啓発及び消費生活センターの周知を図るため、協会会員も広島市と協力して啓発用グッズを配布した。

ア 主催：広島市消費者月間事業実行委員会

イ 参加者：7団体16名（約1,500部配布）

#### (4) 三者懇談会の開催（広島市消費者月間協賛事業として開催）

令和2年2月26日（水） 13:30～15:30

・ 場所：安佐北区総合福祉センター 6階大会議室

- ・ テーマ：① 広島市のごみ減量・リサイクル・食品ロス削減の取組について
- ② 消費税増税に伴うキャッシュレス決済と消費税還元事業について
- ③ 各事業者のセールスポイントについて
- ④ その他、意見交換

・ 参加者：行政4名、事業者5社、消費者22名

#### (5) 講演会の開催

通常総会記念講演会

・ 日時：令和元年5月29日（水）14:00～15:30

・ 場所：広島商工会議所101号室

・ テーマ：「2100年 未来の天気予報」

・ 講師：波田 健一 氏

〔 テレビ新広島ディレクター、プロデューサー、  
気象予報士、防災士、気象キャスター 〕

・ 参加者：105名

#### (6) 研修会等の開催

ア 消費税の軽減税率制度について

・ 日時：令和元年6月13日（木）13:30～15:00

・ 場所：広島市消費生活センター研修室

・ 講師：広島西税務署 管理運営第二部門 統括国税徴収官 大元 賢治 氏

・ 参加者：26名

イ 広島かき親子料理教室

・ 日時：令和元年12月7日（土）10:00～14:00

・ 場所：広島県健康福祉センター3階 栄養実習室

・ 講師：食育料理研究家 栄養士 小出 義明 氏

・ 参加者：小学生とその保護者25名

ウ 行政相談の役割について

- ・ 日 時 : 令和元年12月12日(木) 13:30~15:00
- ・ 場 所 : 広島市消費生活センター研修室
- ・ 講 師 : 総務省中国四国管区行政評価局 地域総括評価官 新居昌夫 氏 ほか
- ・ 参加者 : 13名

エ 人生100年時代に向けた薬局の活用方法について

- ・ 日 時 : 令和2年2月13日(木) 13:30~15:00
- ・ 場 所 : 広島市消費生活センター研修室
- ・ 講 師 : 広島県健康福祉局薬務課 主任 上田 健太 氏
- ・ 参加者 : 23名

2 消費経済及び消費者の生活状況の調査研究・監視など調査研究活動事業(公2)

(1) 消費生活問題広島コンファレンスの開催

ア 日 時 : 令和元年10月25日(金) 13:00~15:30

イ 場 所 : 広島商工会議所101号室

ウ 内 容 :

- ・ テーマ : 「消費者被害にあわないために」～あなたは大丈夫?～
- ・ 基調講演 : 演題 「私は大丈夫!」の危険 ～消費者被害に遭う心理的要因～  
講師 広島大学大学院 総合科学研究科 准教授 有賀 敦紀 氏
- ・ シンポジウム  
コーディネーター  
広島大学大学院 総合科学研究科 准教授 有賀 敦紀 氏  
パネリスト  
広島県警察本部生活安全総務課 減らそう犯罪情報官 藤田 康幸 氏  
広島消費生活センター 所長 榎野 浜子 氏  
広島市立大学大学院生(サイバー犯罪ボランティア) 吉田 大祐 氏  
公益社団法人広島消費者協会 理事 土井 敬子
- ・ 参加者 : 110名

(2) 消費者問題研究活動

ア 平成31年度は3つのテーマについて4グループが調査研究を実施し報告書を作成した。

イ テーマ

- ① リユース研究(地区有志)
- ② 健康について(観音地区)
- ③ 食品ロスについて(可部地区)
- ④ 食品ロスについて(安芸地区)

(3) 消費者問題に関する調査の実施

ア 「第49回消費生活意識調査」の実施(200人)

イ 「食品表示ウォッチングカード」(200枚)による食品表示点検の実施

広島県から調査依頼を受けた広島県消費者団体連絡協議会の構成団体として協力

ウ 「2019意識調査」の実施

広島県消費者団体連絡協議会から依頼を受け実施

3 地区の実情に応じた消費生活に関する地区活動事業（公3）

(1) 地区活動

区名	地区名	会員数 (人)	開催 リーダー会の 催	地区情報紙 (回・部数)	懇談会	地区懇談会 月間事業	勉強会 他	施設見学	料理講習会	参加 地域の催しへの 等	その他
中	千田	35	12					1			・センナリ(株)、福留ハム(株)を見学
東	戸坂	11	12								
南	仁保	55	12					1		10	・賀茂鶴酒造(株)、(株)コーポレーションパールスターを見学 ・ゲームで鍛える脳トレ
	宇品	24	12		1			1		1	・地区懇談会(年度行事) ・(株)丸徳海苔、いろはヴィレッジを見学 ・公民館まつりへの参加
西	観音	36	12				1	2			・サタケ(株)、コーポレーションパールスターなどを見学 ・健康について研究
安佐南	伴東	18	9					1	1		・(株)ヤマサキ西風新都工場、老人ホーム慈光園を見学 ・みそ作り
	祇園	13	12	1回 1,500部			1	1	1		・悪徳商法勉強会 ・山口住まい夢工場を見学 ・エコクッキング
安佐北	可部	54	12			1	12	1		7	・三者懇談会 ・食品ロスの研究 ・金融広報委員会勉強会 ・賀茂鶴酒造(株)、(株)コーポレーションパールスターを見学、 ・公民館まつりへの参加
安芸	安芸	11	10		1		1	1			・食品ロスの研究 ・広島市環境局主催の食品ロス啓発を見学
その他		15									
計		272	103	1回 1,500部	2	1	15	9	2	18	

4 一般消費者の利益保護、増進を目的とした啓発活動事業（公4）

(1) 消費者大学講座の開催

ア 目的：消費生活問題に対する学習意欲の高い皆さんを対象に消費生活に関する講座を開講し、消費者活動を担う人材作りを目的に開催した。

イ 実施期間：令和元年7月4日(木)～9月26日(木) 全8回

ウ 場所：広島市消費生活センター研修室（アクア広島センター街9階）

エ 主催：広島市消費生活センター 【実施主体（公社）広島消費者協会】

オ 参加者：一般市民、延べ251名（皆勤12名）

カ 開催内容等：

回	日時	テーマ	講師
1	7/4 (木) 13:30～13:40 13:40～15:30	オリエンテーション 消費者行政の現状 相談事例	広島市消費生活センター 所長 榎野 浜子 氏 消費生活相談員 寺本 ひとみ 氏
2	7/11 (木) 13:30～15:30	キャッシュレス時代に備えて	日本銀行広島支店 営業課長 伊豆田 哲哉 氏
3	7/18 (木) 13:30～15:30	災害に備えて	復興交流館 モンドラゴン 事務局長 松井 憲 氏 (一社)日本損害保険協会中国支部 津森 正裕 氏
4	7/25 (木) 13:30～15:30	サイバー犯罪の現状とその対策について	広島県警本部サイバー犯罪対策課 主事 河野 翔 氏 サイバー犯罪ボランティア(大学院生) 吉田 大祐 氏
5	9/5 (木) 13:30～15:30	食品の安全とリスク	中国四国農政局 消費・安全部 消費生活課 課長補佐 黒川 由和 氏 企画情報係長 秋永 史子 氏
6	9/12 (木) 13:30～15:30	あらためて 消費税 ～10月からの増税を前に～	民秋・国府方税理士事務所 税理士 国府方 あかり 氏
7	9/19 (木) 13:30～15:30	地球温暖化防止と私たちの暮らし	一般財団法人広島県環境保健協会 地域活動支援センター長 上田 康二 氏
8	9/26 (木) 13:30～14:30 14:35～15:10 15:10～15:30	特殊詐欺の現状と対策 広島消費者協会懇談会 ・消費者大学講座について ・協会の活動について 修了式	広島県警本部 生活安全部 生活安全総務課 減らそう犯罪情報官 藤田 康幸 氏 広島消費者協会 理事・幹事等

(2) 「消費者のつどい2019」への参画

ア 日時：令和元年11月25日(水) 13:30~16:00

イ 場所：サテライトキャンパスひろしま(広島県民文化センター5階/中区大手町1丁目)

ウ 内容：《第1部》 消費者団体による活動報告

① 廿日市市消費者協会

② NPO法人消費者ネット広島

《第2部》 講演 「人生100年時代の暮らしとお金」

～心の持ち方と暮らし方で心豊かに～

講師 ファイナンシャル・プランナー 高橋 佳良子 氏

エ 参加者：150名(内、当協会11名)

(3) 消費生活出前講座等の開催

・開催回数 119回

・受講者数 4,831人

II 会員の資質向上のための事業(他1)

1 リーダー派遣事業の実施

月日	事業名	主催(内容)	人数	場所
9月12日(木) ~13日(金)	女性オピニオンリーダー 研修会	中国電力株式会社 (内容) 中国地方の原子力立 地地域や消費地域で活 躍している女性を対象 とした原子力に関する 研修会	参加者 10名 うち、 当協会 1名	四国電力伊方発 電所ほか (愛媛県)

2 他団体等との懇談会、産地視察の実施

月日	内容	参加団体名等
9月20日(金)	生命保険協会との意見交換会 (主催) 一般社団法人生命保険協会広島県協会 (場所) 住友生命広島支社(南区稻荷町) (内容) (1) 各委員からの事前質問を中心とした全体 意見交換会 (2) 生命保険協会本部スタッフによる裁判外 紛争解決(事例・和解内容等)について解 説	委員11名(うち1名は当協会 理事) 事務局14名 生保関係者22名

<p>10月10日(木)</p>	<p>日本チェーンストア協会との「広島県消費者懇談会」  (主催) 日本チェーンストア協会  (場所) シェラトングランドホテル広島  (内容)  日本チェーンストア協会の取組について説明を聞き、地産地消や食品ロス、消費増税に伴う価格表示などへの対応について意見交換を行った。</p>	<p>事業者5社  当協会会長以下理事6名</p>
<p>10月23日(水)</p>	<p>家電リサイクルプラント見学会  (主催) 中国経済産業局  (場所) 平林金属株式会社リサイクルファーム御津(岡山市北区)  (内容)  工場内を見学し、工場及び家電製造事業者より家電リサイクルの取組について説明を聞き、意見交換を行った。</p>	<p>参加者44名  (内、当協会会員23名)</p>
<p>11月14日(木)</p>	<p>広島ガス株式会社との定例懇談会  (主催) 広島ガス株式会社  (場所) 広島ガス(株)廿日市工場  (内容)  (1) ガスエネルギーの課題等についての意見交換  ・廿日市工場の概要説明  ・はつかいちエネルギークリーンセンターとの熱融通について  ・新規事業検討の必要性について  ・エネファーム余剰電力買取事業について  (2) 広島ガス(株)廿日市工場内の見学・説明  (3) はつかいちエネルギークリーンセンターの工場内見学と説明・質疑応答など</p>	<p>広島ガス(株) 6名  はつかいちエネルギークリーンセンター1名  当協会会員 33名</p>
<p>11月27日(水)</p>	<p>産地視察交流会  (場所) 倉橋島海産株式会社(呉市倉橋町)  (内容) カキの養殖現場及び冷凍工場を見学し、生産者との懇談会ではカキ養殖の現状と課題を聞き、意見交換を通じて相互理解を深めた。</p>	<p>当協会会員34名</p>

12月3日(火)	<p>中国電力株式会社との定例懇談会  (主催) 中国電力株式会社  (場所) 中国電力株式会社柳井発電所(柳井市)  (内容) 環境にやさしい液化天然ガスを燃料とした火力発電所の柳井発電所を見学し、懇談会では、電気エネルギーを取りまく現状と課題等について説明を聞き、意見交換を行った。</p>	<p>中国電力(株)本社2名  柳井発電所3名  当協会会員31名</p>
12月11日(水)	<p>中国四国農政局と消費者団体等との意見交換会  (主催) 中国四国農政局  (場所) 中国四国農政局広島県拠点  (中区上八丁堀 広島合同庁舎)  (内容) 新年度の農林水産関係予算概算要求のポイントや農産物のブランド化及び付加価値向上の取組などについて中国四国農政局からの情報提供があり、意見交換を行った。</p>	<p>消費者団体等11名  (内、当協会から1名参加)</p>
12月24日(火)	<p>広島県消費生活課と消費者団体等との意見交換会  (主催) 広島県消費生活課  (場所) 広島県庁消費生活課研修室  (内容) 広島県消費者基本計画(第3次)の策定についての意見交換</p>	<p>広島県消費者団体等13名  (内、当協会から1名参加)</p>

# 平成30年度事業報告書

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

## I 公益目的事業

### 1 消費生活改善合理化を図るための教育活動事業（公1）

#### (1) 会報の発行

「消費生活ひろしま」の発行（8/1と12/1、年2回発行、計2、400部）

#### (2) 事業報告書の発行

平成29年度報告 450部発行

#### (3) 広島市消費者月間事業への参画

5月26日（土）に紙屋町そごう周辺において、消費者意識の啓発及び消費生活センターの周知を図るため、協会会員も広島市と協力して啓発用チラシを配布した。

ア 主催：広島市消費者月間事業実行委員会

イ 参加者：30人（600部配布）

#### (4) 三者懇談会の開催（広島市消費者月間協賛事業として開催）

平成30年6月26日（火） 13:30～15:30

・ 場所：安佐北区役所 4階講堂

・ テーマ：① スーパーマーケットの現況について  
ドラッグストアへの対応、電子マネー決済、地産地消、HACCP

② 福王寺不動坂らくらくタクシーについて

③ ごみ減量・リサイクル・食品ロス削減について

④ その他、意見交換

・ 参加者：行政4名、事業者4社、消費者22名

#### (5) 講演会の開催

通常総会記念講演会

・ 日時：平成30年5月30日（水）14:00～15:30

・ 場所：広島商工会議所101号室

・ テーマ：「暮らしと物価上昇」

・ 講師：広島大学 客員教授 栗原 理 氏

・ 参加者：117名

#### (6) 研修会等の開催

ア 食肉について

・ 日時：平成30年11月8日（木）13:30～15:00

・ 場所：広島市消費生活センター研修室

・ 講師：広島県農林水産局畜産課 宇田 久康 氏

広島県食肉事業協同組合連合会事務局 菅原 泰治 氏

・ 参加者：22名

イ 広島かき親子料理教室

・ 日時：平成30年12月1日（土）10:00～14:00

・ 場所：広島県健康福祉センター3階 栄養実習室

・ 講師：食育料理研究家 栄養士 小出 義明 氏

・ 参加者：小学生以下17名、保護者15名、当協会7名



3 地区の実情に応じた消費生活に関する地区活動事業（公3）

(1) 地区活動

区名	地区名	会員数 (人)	開催 リーダー会の 回数	地区情報紙 (回・部数)	懇談会	地区懇談会 月間事業	勉強会 他	施設見学	料理講習会	参加 地域の催しへの 等	その他
中	千田	40	12					1			・万国製針、田原農園、とくなが園芸見学
東	戸坂	9	12								
南	仁保	72	12					1	1	11	・やまだ屋（大野工場）、オタフクソース(株)見学 ・旬の食材による簡単料理 ・ゲームで鍛える脳トレ
	宇品	30	12		1			1	1	1	・オタフクソースを見学し、お好み焼きの実習 ・減塩料理 ・公民館まつりへの参加
西	観音	39	12				1	1			・健康について研究 ・歴清社、広島アグリフードサービス見学
安佐南	伴東	22	11					1		2	・安佐南工場、オタフクソース見学 ・みそ作り ・手芸講習会
	祇園	13	12	1回 1,500部			1	2	2		・リフレッシュ体操 ・まるか食品、ええじゃん尾道見学 ・平田農園、三次ワイナリー見学 ・エコクッキング ・おせち料理教室
安佐北	可部	58	12		1	1	11	2	1	8	・被爆者伝承講和懇談会 ・三者懇談会 ・金融広報委員会 ・三宅本店、あいあいねっと等見学 ・消費者被害防止出前講座 ・食品残渣調査 ・エコクッキング教室 ・安佐北区環境部会及び可部交番連絡協議会など
その他		20									
計		303	95	1回 1,500部	2	1	13	9	5	22	

4 一般消費者の利益保護、増進を目的とした啓発活動事業（公4）

(1) 消費者大学講座の開催

ア 目的：消費生活問題に対する学習意欲の高い皆さんを対象に消費生活に関する講座を開講し、消費者活動を担う人材作りを目的に開催した。

イ 実施期間：平成30年7月5日(木)～9月27日(木) 全8回

ウ 場所：広島市消費生活センター研修室（アクア広島センター街9階）

エ 主催：広島市消費生活センター 【実施主体（公社）広島消費者協会】

オ 参加者：一般市民、延べ289名（皆勤14名）

カ 開催内容等：

回	日時	テーマ	講師
1	7/5 (木) 13:30～13:40 13:40～15:30	オリエンテーション 消費者行政の現状 相談事例	広島市消費生活センター 所長 榎野 浜子 氏 消費生活相談員 麻田 典子 氏
2	7/12 (木) 13:30～15:30	「わ食・日本型食生活」のススメ	広島市健康福祉局保健部健康推進課 主任技師（管理栄養士）高村 恵 氏
3	7/19 (木) 13:30～15:30	老後の暮らしとお金 ～リバースモーゲージってなに？～	株式会社広島銀行 個人ローン部 課長代理 構 沙弥香 氏
4	7/26 (木) 13:30～15:30	身近な家電の安全・安心な使い方 ～製品事故から身を守るために～	一般財団法人 家電製品協会 消費者部 次長 中村 陽一 氏
5	9/6 (木) 13:30～15:30	公正な取引とは何か ～消費者のより良い選択のために～	公正取引委員会中国支所 取引課 取引方法調査官 小野田 志穂 氏
6	9/13 (木) 13:30～15:30	人生100年時代の生き方を考える	株式会社 中国新聞社 報道部 次長 木ノ元 陽子 氏
7	9/20 (木) 13:30～15:30	～そこが知りたい～ くらしと税金	広島東税務署 税務広報広聴官 竹下 征将 氏
8	9/27 (木) 13:30～14:30 14:35～15:10 15:10～15:30	地産地消と“ひろしまそだち” 広島消費者協会懇談会 ・消費者大学講座について ・協会の活動について 修了式	広島市農林水産振興センター 主任技師 為永 安保 氏 広島消費者協会 理事・幹事等

(2) 「消費者のつどい2018」への参画

ア 日時：平成30年11月28日(水) 13:30～16:00

イ 場所：サテライトキャンパスひろしま(広島県民文化センター5階/中区大手町1丁目)

ウ 内容：《第1部》 消費者団体による活動報告

① JA広島県女性組織協議会

② 公益社団法人広島消費者協会

《第2部》 講演 「金融商品との上手なつきあい方」

～災害に備えた損害保険&投資信託のコストetc～

講師 ファイナンシャルプランナー 倉橋 孝博 氏

エ 参加者：141名(内、当協会17名)

(3) 消費生活出前講座等の開催

・開催回数 94回

・受講者数 4,837人

II 会員の資質向上のための事業(他1)

1 リーダー派遣事業の実施

月 日	事 業 名	主 催 (内容)	人数	場 所
10月20日 (土)	平成30年度地方消費者 フォーラム「エシカル・ラ ボin山口」 ～あなたの消費が世界の 未来を変える～	消費者庁、山口県 (内容) ①エシカル消費に関する 基本的考え方や食品ロ スについての講演 ②地元高校生による取組 事例の紹介	参加者 146名 うち、 当協会 4名	セントコア山口 サファイア (山口市)

2 他団体等との懇談会、産地視察の実施

月 日	内 容	参加団体名等
11月19日(月)	産地視察交流会 (場所) 江田島市沖美町花き生産団地 (内容) (1) 花満(株)との共催で江田島市の花き生産団 地を訪れ、シクラメンやトルコキキョウな どのハウスを視察し、県内の花き生産の取 組について説明を受け、その後、生産者と 意見交換を行った。 (2) 参加者各自がトルコキキョウの前処理剤 を使用しているものとそうでないものを持 ち帰り、日持ち調査を行った。	当協会 40名

<p>12月11日(火)</p>	<p>中国四国農政局と消費者団体等との意見交換会  (場所) 広島合同庁舎2号館  (内容)  (1) 中国四国農政局からの情報提供  ・ 平成31年度農林水産関係予算概算要求のポイント等  ・ 国産農林水産物の需要拡大について  ・ 食中毒の原因と予防について  (2) 意見交換</p>	<p>中国四国農政局 5名  消費者団体等 8名  (うち、当協会1名)</p>
<p>12月7日(金)</p>	<p>中国電力(株)との定例懇談会  (場所) 大崎クールジェン(株)(大崎上島町)  ほか  (内容)  (1) 広島県立広島叡智学園の建設現場を見学  (2) 地球温暖化問題の要因、石炭火力発電から排出されるCO2の大幅削減を目指す革新的な低炭素石炭火力発電プロジェクトを見学・学習  (3) 質疑応答・意見交換等</p>	<p>中国電力(株) 3名  大崎クールジェン(株) 3名  当協会 37名</p>
<p>2月14日(木)</p>	<p>広島ガス(株)との定例懇談会  (場所) 広島ガス(株)本社(南区皆実町)  (内容)  (1) ガスエネルギーの問題・課題等について、広島ガス(株)での取組状況の報告・説明  (2) 広島ガス(株)防災センターの見学  (3) 意見交換その他</p>	<p>広島ガス(株) 6名  当協会 33名</p>